

第78回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第6日目 9月19日（金）

準々決勝	石巻市民球場	2時間 36分			打安点盗犠四三残失併
仙台第三	0 0 0 2 0 0	1 0 0	3		【仙】 35 8 3 3 0 6 5 11 4 0
東北	0 0 3 2 0 1	1 0 X	7		【東】 35 11 7 4 3 5 5 12 2 1
(球) 山館 浩樹 (一) 三浦 徹 (二) 佐藤 拓哉 (三) 野田 学					▽本塁打 なし
【仙】 井上, 高橋元, 平野 — 高橋純					▽三塁打 服部(仙), 梅田(東)
【東】 和泉, 狩野 — 佐藤良, 荒川					▽二塁打 なし (仙)
▽暴投 井上2, 高橋元1(仙)					▽捕逸 高橋純1(仙)

【評】
東北が7対3で仙台第三を下し準決勝進出。東北は3回到四球、長打、盗塁を絡めて3点を先制する。続く4回には仙台第三が2点を返し一点差と迫るが、東北も2点を追加し流れを相手に渡さない。7回には仙台第三が二死満塁の好機を作り、押し出しで1点を返したが、続く打者が空振り三振に倒れ反撃はここまでであった。東北は2番打者梅田が4安打を放つ活躍でチームを勝利に導いた。守っては、先発の和泉がどんどんストライクを投げ込むテンポの良い投球を見せ、失点2（自責点0）と流れを作った。仙台三も再三走者を許しながらの守備であったが、粘り強く守り抜くなど健闘した。勝利した東北は、決勝進出をかけて日本ウェルネス宮城―気仙沼の勝者と対戦する。

準々決勝	石巻市民球場	2時間 28分			打安点盗犠四三残失併
気仙沼	0 0 2 1 0 0	1 0 0 3	7		【気】 42 14 5 2 3 2 6 12 1 0
ウェルネス宮	0 0 0 0 1 0	0 0 3 2	6		【ウ】 40 11 6 0 1 2 8 9 2 0
(球) 佐々木 瞭太 (一) 浅野 卓也 (二) 浅野 雅訓 (三) 新田 健治					▽本塁打 なし
【気】 斉藤 — 渋谷					▽三塁打 星(ウ)
【ウ】 平松, 高橋心, 川崎, 高橋心 — 中川					▽二塁打 なし (気)
▽暴投 平松1(ウ)					▽捕逸 中川1(ウ)

【評】
延長10回タイブレークの熱戦を勝ち上がったのは、選手10人の気仙沼。30年ぶり8回目のベスト4進出。気仙沼は、10回表先頭の投手前バント安打で作った満塁のチャンスに、7・8番は打ち取られたものの四球と1番斉藤のレフト前安打で3点を上げ再度リードした。その裏1点差まで詰め寄られた一死2・3塁のピンチも、最後は先発投手の斉藤匡輝が踏ん張り、2者連続三振で切って取り、念願の勝利を手に入れた。日本ウェルネス宮城も、9回到3点差を追いつき、さらに10回も1点差まで迫る粘りを見せたが最後の1本が出せず、初の準決勝進出の夢を絶たれた。